参考資料3

「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会」研修完了に向けた計画書（大阪府がん診療拠点病院版）（案）

病院名	

令和６年3月末までに、大阪府がん診療拠点病院における

①１年以上自施設に所属するがん診療に携わる医師・歯科医師の90%以上の受講完了
② 大阪府がん診療拠点病院の院長の受講完了（診療科は問わない）

に向けた計画書

【1】下記項目について、令和3年９月１日現在の状況をご回答ください。
（※現況報告書の【様式４　機能別】３　研修の実施体制（１）と同様の項目です）

（１）現況報告書における、「１年以上自施設に所属するがん診療に携わる医師・歯科医師の人数（臨床研修医を除く）・研修修了者」		人
うち当該研修会修了者数		人
（自動反映）受講率※	#DIV/0!	
（自動反映）受講率90%達成に必要な追加研修会修了者数	#DIV/0!	人
（２）病院長は緩和ケア研修を修了している。		（はい／いいえ）

（３）過去２年間の受講率の変動が大きい場合は、考えらる理由を記載ください（自由記載）

・

※【1】（1）②受講率が９０%以上の場合は、【2】～【4】の回答は不要です。

【2】令和６年３月３１日時点の達成目標を設定してください。
（※現況報告書の【様式４　機能別】３　研修の実施体制（１）と同様の項目です）

目標受講率		
病院長は緩和ケア研修を修了している。		（はい／いいえ）

【3】【2】記載の目標達成にむけた計画・取組み（予定）をご回答ください。

Ｒ３年度新規研修会修了予定者数		人	自院での研修会開催		回

院内における受講完了に向けた取組（具体的に）自由記載

・
・
・
・
・

Ｒ４年度新規研修会修了予定者数		人	自院での研修会開催		回

院内における受講完了に向けた取組（具体的に）自由記載

・
・
・
・
・

Ｒ５年度新規研修会修了予定者数		人	自院での研修会開催		回

院内における受講完了に向けた取組（具体的に）自由記載

・
・
・
・
・

(問合せ先)

所属部署名・役職	
担当者名	
電話	
e-mail	